

記入例③ 転勤等により新しい勤務先で引き続き特別徴収する場合
(11月分から切り替える場合)

稲沢市受付印

給与支払報告
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

特別徴収義務者の所在地、名称（氏名）、法人番号（個人番号）を記入

年度	1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
特別徴収義務者 指 定 番 号	9 0 0 0 0 0		
宛 名 番 号	2		
担 連 当 絡 者 先	所 属 氏 名	経 理 課 稲 沢 一 郎	
	電 話	0587-32-1111 内線（324）	

稲 沢 市 長 殿

令和 年 月 日 提出

給 与 支 払 報 告
特 別 徴 収

給 与 支 払 報 告
特 別 徴 収

所在地
〒 492 - 〇〇〇〇
稲 沢 市 〇 〇 町 〇 〇 番 地

フリガナ
〇〇カブシキガイシャ

氏名又は名称
〇〇株式会社

個人番号
又は法人番号
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3

個人番号の記載に当たっては、
左端を空欄とし右詰めで記載

フリガナ
イナザワ
タロウ

氏 名
稲 沢 太 郎

生年月日
明・大・昭・平 63 年 11 月 1 日

個人番号
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 0 0

受給者番号

1月1日
現在の住所
稲 沢 市 稲 府 町 1 番 地

異動後の
住 所
東 京 都 〇 〇 区 〇 〇 一 丁 目 1

（ア）
特別徴収税額
（年税額）
118,400 円

（イ）
徴 収 済 額
6 月から
10 月 まで
49,800 円

（ウ）
未徴収税額
（ア）－（イ）
11 月から
5 月 まで
68,600 円

異動年月日
令和 7 年 11 月 1 日

異 動 の 事 由
2 1. 退職・長
2. 転職・長
3. 死亡
4. 支払少額・不定期
5. 合併・解散
6. 事由・理由
7. その他

異動後の未徴収
税額の徴収方法
1 特別徴収継続
2. 一括徴収
3. 普通徴収
（本人納付）

転勤の場合
は 2 を記入

特別徴収継続
「1」を記入

1. 特別徴収継続の場合
特別徴収義務者
指 定 番 号 9 0 0 0 0 1 新規 宛 名 番 号 ※ 個人 番 号 又 は 法 人 番 号 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4
所 在 地 〒 100 - 〇〇〇〇
東 京 都 〇 〇 区 〇 〇 二 丁 目 1 番 1 号
フリガナ 〇〇カブシキガイシャ トウキョウエイギョウシヨ
氏名又は名称 〇〇株式会社 東京営業所
所 属 人 事 係
氏 名 稲 沢 花 子
電 話 03 - 0000 - 0000 内 線 ()
新しい勤務先へは、月割額 9,800 円を
11 月分（翌月10日納入期限分）から
徴収し、納入するよう連絡済みです。
受 給 者 番 号 0001
納入書の可否
（新規の場合のみ記載）
1 右から
番号を
記入
1. 必要 2. 不要
※年度すでに納入書を送付済の場合は、
そちらを修正してご利用ください。

転勤先の事業
所があれば記入
（新規の場合は
新規を○で囲
む）

転勤先の事業
所の所在地、
名称、法人番
号（個人番号）
を記入

従業員
の社員
番号など
があれば
記入

2. 一括徴収の場合
理 由 ☐ 1. 異動が令和 7 年 12 月 31 日までで、一括徴収の申出があったため
☐ 2. 異動が令和 8 年 1 月 1 日以降で、特別徴収の継続の申出がないため
徴 収 予 定 月 日 月 日 徴 収 予 定 額
（上記（ウ）と同額） 円
左記の一括徴収した税額は、
月分（翌月10日納入期限分）で
納入します。

3. 普通徴収の場合
理 由 ☐ 1. 異動が令和 7 年 12 月 31 日までで、一括徴収の申出がないため
☐ 2. 令和 8 年 5 月 31 日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため
☐ 3. 死亡による退職であるため
※ 市 処 理 欄
年 度 処 理 内 容 処理日 口座
特・併・普・一括・特 / 有・無
特・併→普・一括・特 / 連 絡
特・併→普・一括・特 / /

納入書が必要
な場合は 1 を
記入
※新規の場合
のみ

転勤先の事業
所の応答する
担当者の所属
名、氏名、電
話番号を記入